

シンポジウム「JR 福知山線列車事故を考える」 《回収した質問用紙の内容まとめ》

● 【補償について】

1. JR の姿勢が変わりつつあり、加害者であることを忘れていないかと思うことが本当に多い。
2. 最近 JR の担当者の連絡がなく、交渉についてもきっかけがない。こちらから切り出して、どういう内容かだけでも聞いてみたいと思うが、焦ることはないだろうか？ 本当に雲をつかむような話で、この先どうしようかと感じている。
3. 過去に一度、補償について時期を指定されたことがあります。内容が良くわからず説明もなく、JR では担当者に会う時に十分な知識を持って会いに来ているのでしょうか？
4. 現在、足腰の痛みがあり、飲み薬、湿布、サポーター、リハビリなどで治療中。通院の病院に JR 担当者が「治療内容や病状などについて担当医より正確な把握がしたい」ということで「同意書」の提出を求められる。同意書とは補償交渉のための書類ではないのでしょうか？
5. JR に医師への面談を要求され、断ると、診断書を提出しているのにもかかわらず、休業補償を一時的に停止してきました。面談の義務はあるのでしょうか？
6. 事故時失業中の為、生活補償を受けていたが、転職を機に補償の打切りを告げられました。ケガは完治していませんが、どのような対応をしていけばいいのか？ JR からの参考資料には、JR 西日本の文字は一切なし。
7. 骨折部にチタン製の金属を埋め込んだ。痛くならなければ一生入れたままでよい。と言われたが、30 年後、40 年後に痛くなり、取り出すことになった時、補償がきちんとされるのか？ またそのために今、しておかねばならない JR とのやり取りは？
8. 補償と将来出るかもしれない後遺症について
9. 症状固定後の痛みについては自費で治療するのか？
10. 精神的不安、恐怖などは、どのような保障になるのか？
11. 会社を休職していたので査定が下がっている。このことについて JR はどう対処していただけるのか？
12. 家族の者も精神的なことで被害を受けているのについての補償はどうなるのか。
13. 支援・補償・慰謝料の違いがわかりにくい。
14. 賠償と補償の違いを JR に認識させる必要があるのでは？
15. 慰謝料請求の交渉は個別であるが、将来の補償も含めて、弁護士に依頼す

ることは出来るか？ また費用はどのくらい必要か？

16. 自動車事故では PTSD や最近話題の脳脊髄圧減少症は補償の対象となっていない or なりにくいのが現状です。また、後遺症審査結果も労災と比しても厳しく抑えられ、被害者泣き寝入りの構図がまかり通っています。この JR 事故の補償結果は、その注目度から、自動車事故の問題点も改善できるモデルとなる可能性があります。自動車事故賠償責任保険（自賠責）は、その理念を交通事故被害者救済とうたっているが、その運営を、営利企業である損害保険会社にまかされているため、彼らは経済原理に乗っ取って、いかに保険支払を下げるかに奔走し、理念と逆行する結果となっているのが現状です。裁判所が判例として踏襲するのは、こんな欠陥を内包した自動車事故賠償基準であるということを知って、交渉してください。そして、自動車、鉄道問わず、交通事故賠償が被害(者)救済という目的を達する型（モデル）を作り上げることを期待します。
- 自動車事故被害患者の診療から、この制度（自賠責）を憂う、整形外科医より（三田市 T 医師）

● 【「こころ」のことについて（乗車に関することなど）】

1. 一般的 PTSD などの治療には、どの程度が通常なのでしょう？
2. どうしても、どうしても忘れる事のない心の痛み...
坑うつ剤、睡眠薬の副作用...いつ止められるのか...（身体に対する害）
どう考えて生活していったらいいのでしょうか？
3. 心のケアに対する薬物治療は、化学（反応論）的に解明された基盤に根ざしたものでしょうか？ 副作用は？
4. 1周年のイベントの前後で、事故のことが大きく取りあげられたためか、2回目の事故に遭ったような気持ちになって、落込みがとまらない。今頃になって、家族にも精神的影響が出てきたようですが、1年も経ってから発症することもありえるのでしょうか？

● 【症状固定後の痛みについて】

1. 右側を強く打ち、歯（4本折れ）、鎖骨骨折、額面裂傷、打撲。
将来、又、何か出てくるかと心配（娘のことです）
2. 症状固定の診断を医者より診断された。私は首の可動域の制限があり、4～5年先の首の状態が不安である。
3. 症状固定から半年、医者は大丈夫というが、背骨が圧迫骨折のため、わずかながら変形しています。そのためか、背中の疲れが現在もひどい。回復

途上の症状なのか、後遺症なのか、判断がつかず、将来が心配。

4. 事故後1ヶ月くらいの時、手の平にしびれ、違和感があり、整形外科で診てもらいましたが、レントゲン等で問題がなく、治療はしてもらえませんでした。近くの整骨院で、はり、マッサージ、牽引に通いましたが、治りません。しびれは、感じたり気にならない時もあるという状態なのですが、どこ（病院）に行けばよいのでしょうか？
5. 左足骨折後、髓内釘で治療し、今年5月末に抜釘したのですが、その後も膝にしびれがあります。担当医は「いつか治って感覚は戻る」と言っているのですが、ペインクリニックに行ったら何か改善されますか？
6. 痛みが残ってしまったが、症状固定をJRから強く言われ、医師からもそろそろと言われていました。現在ペインクリニックに通っていますが、来月頃には打ち切りになりそうです。受け入れざるを得ないのでしょうか？
7. 痛みは、重要視されず、仕方がないとあっさり言われますが、自分にとっては辛くて苦痛です。まだ痛みはあるのもかかわらず、症状固定と切られてしまったら、どうしたらいいか？ JRは症状固定になっても継続して診るとは言いますが、本当なののでしょうか？ その言われたことを証拠として残しておくのがいいのでしょうか？ 痛いということは、原因はあるはずだと思うのですが、特に原因もわからず、辛い日々を送っています。どうしたらいいのか？ 見つけてくれるいい病院を紹介して欲しい。
8. 娘は事故で骨折しました。ペインクリニックの柴田先生のお話を聞いて、何か光が見えたように思いました。整形外科医に見放され、別の病院にも代わり、診て頂きましたが、MRIもCTも異常がないために、娘は夜中に痛みで目がさめる状況で、親として、どうしていいかわからない毎日を過ごしておりました。柴田先生に診ていただけたらと思います。
9. 症状固定をした後も痛みは続くと思われる状況なのですが、その際の通院補償や職場対応等が気になります。
10. 慢性疼痛と判断された場合、一生何らかの治療が続くのですか？

● 【複数項目にまたがることについて】

1. 今年になってアレルギー、喘息などが出た。
2. どうしても、感情的に事故関連の影響が出たときに、体の事故の際痛めた部分が、ひどくなるのは？
3. 負傷者の家族ですが、早くJRとの関連を断つ気持ちが強く、新たな生き方のため、妻の気持ちを変えるため、早めも決着をすべきと考えていましたが、本シンポジウムを聞き、迷っています。急がない方が良いのか？
(3両目乗客の夫)

● 【JR西日本に対してなど】

1. 現時点で、すでに示談が成立している方もいるとの話を JR から聞いているが、どれくらいの割合で成立しているのか？
2. 伊丹駅から宝塚よりの第一踏切の近くに住んでいます。1mない位の所に福知山線が通っていますので、あの日のことが一日も忘れることが出来ません。私としては、ダイヤの多すぎ、スピードの出しすぎがなくなっているとは思えません。JR は、1度決めたことは、簡単に変えられないと言います。107人の人の死は、何だったのか、今でも安全になったとは思えず、JRには乗れません。
3. 私は、事故の目撃者で救助活動者です。1両目でずっと救助をしていました。事故後、PTSDと診断され、今も、心療内科に通っております。自宅は事故現場に近く、どうしてもJRの車両も見える状態で、仕事にも戻れず、家事さえ出来ない時もあります。これから先、いつ正常な精神状態に戻れるのか不安です。あと、事故調査委員会は、何故、目撃者から目撃状態を質問しない事がどうしても納得いきません。
4. “二度と、決して起こさない”為には、ハード面での膨大な費用がかかると思うが、JRからはATS設置の話しか出てこない。JRへの働きかけは？
5. JR西日本は、公共交通機関で、絶対につぶれることがないことから、まったく反省が見えない。言葉では反省しているようなことを言っているが、経営者は天下り、給料カットもない。107名、555名もの多くの犠牲者を出しておきながら、何一つ痛みを感じていない。このようなJR西日本を許すことはできない。どうすればJR西日本に、真に反省させることができるのか？
6. 兵庫県警は、絶対にJR西日本経営者を告訴すべき。経営者の安全より利益優先が今回の大事故を引き起こした。今回の事故を告訴できないようであれば、警察は不要である。（人間はミスをする⇒ミスをした時、安全システムでカバーして事故を防ぐ必要あり）

● 【その他（支援など）】

1. 突然の事故で、おそらくひどい状態に今でも生活をしている人がいると思います。自分は実際、ニュースでしか聞いていないので、遺族の方々と一緒に、事故をどうしたら無くすことが出来るかを考えたいです。
2. あの時の事故、本当に残念。みんなあきらめないで前向きにがんばっていきましょう。伊丹市：ニャーナ（スリランカ）